

第 1 問 答 案 用 紙 < 1 >
(会 計 学)

問題 1

問 1

(1) 材料消費価格差異	(2) 第 1 製造部門の実際消費賃率	(3) 間接工賃金
1,800 円 (貸方)	1,800 円/時間	543,680 円

問 2

(1) 第 2 製造部門の予定配賦率	(2) 第 1 製造部門の製造間接費配賦差異
6,600 円/時間	11,200 円 (借方)

問 3

予定操業度 or 期待実際操業度 or 予算操業度

問 4

(1) 当月の異常仕損費	(2) 製造指図書 #101の製造原価
79,032 円	5,124,820 円
(3) 製造指図書 #103-2の直接経費	(4) 製造指図書 #102の売上総利益
771,288 円	848,710 円

問 5

①	②
間接経費 or 間接費	部門

問 6

原価を部門別に集計することで、その部門の管理者の責任を明らかにし、効果的な原価管理を行うことができる。また、原価発生と製品生産の因果関係を反映した計算が可能となる。

問 7

材料受入価格差異は購買部門の活動の良否を示すため、その管理に役立つ。

第 1 問 答 案 用 紙 < 2 >
(会 計 学)

問題 2

問 1

完成品原価	完成品単位当たり原価
157,680,000 円	900 円

問 2

原価の発生が 1 単位の製品の生成に関して直接的に認識されないためである。

問 3

完成品原価	完成品単位当たり原価
28,500,000 円	2,850 円

問 4

加工品原価	加工品単位当たり原価
76,320,000 円	4,800 円

問 5

支給品月末残高	加工品月末残高
110,376,000 円	4,320,000 円

問 6

完成品単位当たり原価
20,000 円

問 7

弾力的な価格設定を行う場合、固定費の回収漏れが起きうる点が懸念される。

第 2 問 答 案 用 紙 < 1 >
(会 計 学)

問題 1

問 1

設問 1

財務指標の名称	数値
キャッシュ・コンバージョン・サイクル	76.1 日
売上債権回転期間	136.2 日
棚卸資産回転期間	18.8 日
仕入債務回転期間	78.9 日

設問 2

・参考書の提携先への販売は毎年3月が多くなっているが、キャッシュ・コンバージョン・サイクルはそのような月ごとの売上発生の変動を反映していない。

・参考書の売上高は、現金販売と掛販売から構成されているが、キャッシュ・コンバージョン・サイクルはその内訳を区別することなく計算を行っている。

設問 3

授業料は受講申込時に前受けするため、授業収益に対応する売上債権が計上されない。そのため、全売上高のキャッシュ・コンバージョン・サイクルは実態を反映せず、書籍売上に係る資金管理の指標としては不相当である。

問 2

設問 1

△1,310 or △141 or △371 or △1,452 百万円

設問 2

正味運転資本に相当する額は運転資金の需要を意味する。したがって、正味運転資本の増減額を求めることは、運転資金の需要を把握し、その資金の手当てを可能とするため、資金管理に役立つ。

設問 3

7,034 百万円

設問 4

(1) 10.0 % (2) 63,709 百万円

設問 5

フリー・キャッシュ・フローは、資金提供者である債権者・株主に対して自由に分配できるキャッシュ・フローを意味することから、債権者への分配額控除後の金額は、株主還元策の是非検討に資するためである。

第 2 問 答 案 用 紙 < 2 >
(会 計 学)

問題 2

問 1

21,447.70 万円

問 2

設問 1

ア	イ	ウ
25,350 万円	24,000 万円	25,200 万円

設問 2

正味現在価値最大案	[見直し案]・[代替案 1]・[代替案 2] (いずれかを○で囲むこと。)
正味現在価値最小案	[見直し案]・[代替案 1]・[代替案 2] (いずれかを○で囲むこと。)
正味現在価値の差額	
	3,686.04 万円

設問 3

T P M

設問 4

間接工には、設備の不具合点や潜在的欠陥を摘出し、身近なことから改善を手がけ、設備の停止を予防することが期待される。このような行動は、現場の小集団活動を通じた徹底的な5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰け)活動によって可能となる。

設問 5

間接工が彼らに期待される行動を身につければ、設備停止の予防という効果が、コンサルタントによる業務委託契約終了後も継続すると期待されるが、設問2では20X5年度までしか見積りを行っておらず、代替案2の正味現在価値を過小に計算している可能性がある。

この解答速報の著作権はT A C (株)のものであり、無断転載・転用を禁じます。